

会計別予算額

区 分		平成18年度	平成17年度	比 較	対前年度比
一 般 会 計		74億6,726万円	73億6,100万円	1 億626万円	1.4%
特 別 会 計	公共下水道事業	16億786万円	16億9,153万円	△ 8,367万円	△ 4.9%
	国民健康保険	25億6,414万円	24億8,855万円	7,559万円	3.0%
	老人保健	21億6,751万円	22億1,729万円	△ 4,978万円	△ 2.2%
	介護保険	13億1,100万円	11億6,141万円	1 億4,959万円	12.9%
計		151億1,777万円	149億1,978万円	1 億9,799万円	1.3%
水道事業会計		6 億7,033万円	6 億3,673万円	3,360万円	5.3%
合 計		157億8,810万円	155億5,651万円	2 億3,159万円	1.5%

(1 万円未満は四捨五入しています)

海田町の 平成18年度 当初予算

3月7日から22日まで開かれた海田町議会3月定例会で、新年度の予算が決まりました。一般会計予算額は74億6,726万円で、前年度と比べて1億626万円、1.4%の増額となっています。増額の主な理由は、行政改革大綱実施計画の着実な取り組みによる減額はありますが、「子育てのしやすいまち」をスローガンにした関係事業の拡充や、町制施行50周年を記念する行事の実施、電算システムの改修の実施などによるものです。

特別会計、水道事業会計を合わせた予算総額は、157億8,810万円で前年度と比べて1.5%の増加となっています。

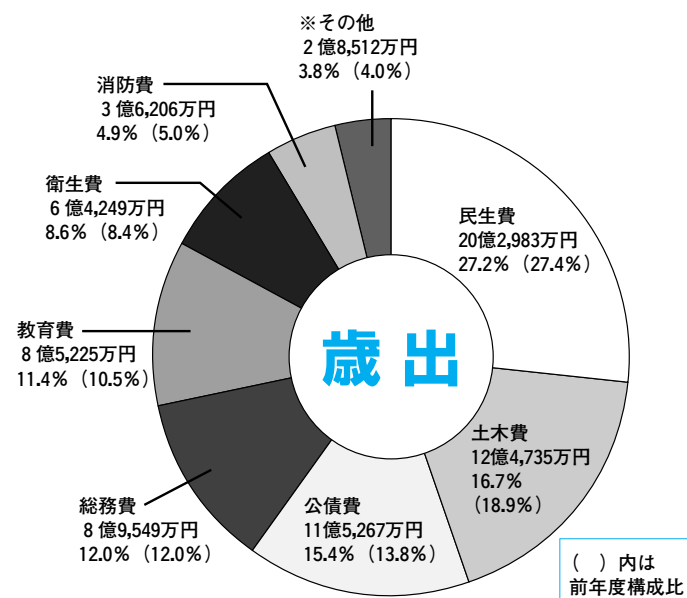
一般会計

74億6,726万円（対前年度比1.4%増額）

歳出

歳出予算は、行政改革大綱実施計画を着実に実施しながら、第3次海田町総合基本計画の後期計画に基づく事業へ重点的に財源を配分しました。

また、「子育てのしやすいまち」をスローガンに、少子化に対応した福祉施策の充実や、学校教育環境の充実を図りました。

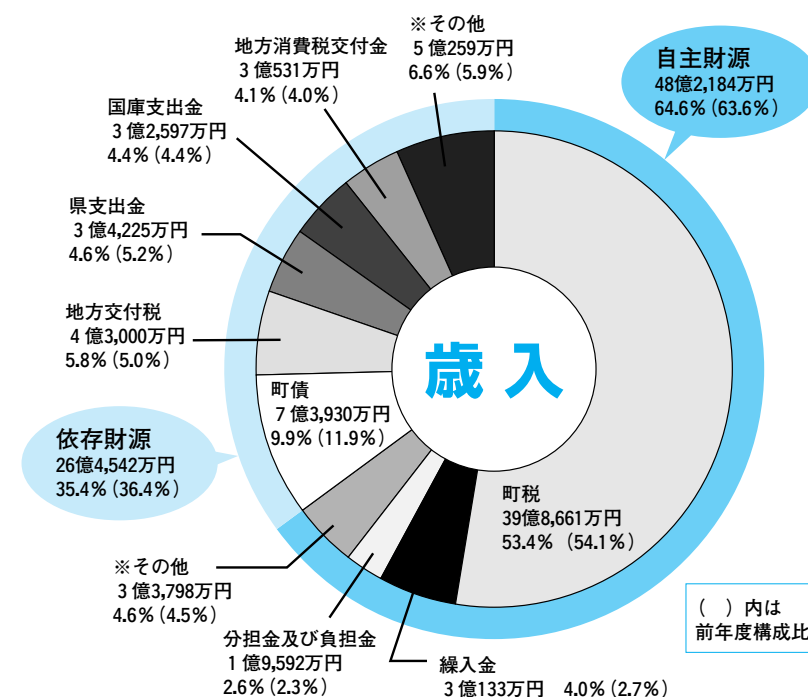


※その他の内訳

商工費	1 億689万円	1.4%
議会費	1 億355万円	1.4%
労働費	3,300万円	0.4%
農林水産業費	2,168万円	0.3%
予備費	2,000万円	0.3%
災害復旧費	—	0.0%

歳入

歳入予算は、個人所得の増加や定率控除の変更による個人町民税の増額が見込まれるものの、固定資産の評価替えによる固定資産税の減額、三位一体の改革による国庫補助負担金や臨時財政対策債発行額の減額により、依然として厳しい状況にあります。そのため、財政調整基金などの繰り入れにより財源不足を補いました。



※その他の内訳 (依存財源分)

地方譲与税	2 億9,518万円	3.9%
地方特例交付金	8,897万円	1.2%
自動車取得税交付金	4,453万円	0.6%
国有提供施設等所在市町村助成交付金	3,100万円	0.4%
利子割交付金	1,559万円	0.2%
配当割交付金	1,166万円	0.1%
交通安全対策特別交付金	803万円	0.1%
株式等譲渡所得割交付金	763万円	0.1%

※その他の内訳 (自主財源分)

諸収入	1 億6,278万円	2.2%
使用料及び手数料	1 億3,246万円	1.8%
財産収入	4,274万円	0.6%
寄附金	—	0.0%
繰越金	—	0.0%

一人ひとりが輝く まちづくり

8億9067万円

- クラシックコンサートメンバーによるレッスン事業（町制施行50周年を記念し、子どもたちにプロのレッスンを受ける機会を提供します）
- 海田公民館アスベスト除去事業
- 学校安全ボランティア事業（ボランティアを募り、登下校中の子どもたちの安全を図ります）
- ネット銃配備事業（学校への侵入者対策としてネット銃（不審者捕獲用網撃銃）を配備します）
- 少人数授業支援事業（小学1、2年学年の30人を超える学級に教職員を加配し、きめ細やかな教育を行います）
- 海田東小学校体育館大規模改造事業
- 小学校学力検査事業（小学2年生、6年生を対象に学力検査を実施し、学力状況の把握、授業改善に取り組みます）
- 小学校障害児学級開設事業
- 中学校教科書改訂事業
- 織田幹雄展事業（織田幹雄氏の偉業を伝える展示をします）
- 町制施行50周年記念広報展示事業
- むかししの暮らし展事業
- 児童絵手紙展事業
- カルタの制作・展示事業
- 住民活動センター管理事業（住民活動団体間の連携や交流の支援を行います）
- 男女共同参画基本計画策定事業

健康で安心して暮らせる まちづくり

21億4272万円

- 福祉センター指定管理事業（福祉センターの管理を指定管理者制度に移行します）
- 障害福祉計画策定事業
- 児童クラブ事業（児童クラブを子育て支援事業の一環として実施します）
- 不妊治療費助成事業（不妊治療を受けた人に対する支援を行います）

安全で快適なうるおい のあるまちづくり

9億2364万円

- 都市計画道路愛称看板設置事業（町制施行50周年を記念して、都市計画道路の愛称を募集します）
- 急傾斜地崩壊防止事業
- 国民保護計画策定事業
- 消費生活相談事業
- 町制施行50周年記念植樹事業（町制施行50周年を記念して、海田総合公園に桜の植樹を行います）
- 津波浸水ハザードマップ作成事業（津波による浸水箇所を予測し、災害時の避難場所を確認するためにハザードマップを作成します）
- 堀川ポンプ所アスベスト除去事業

平成18年度一般会計予算

総合基本計画部門別

新規事業一覧

※金額には、継続事業予算も含んでいます。

環境にやさしい まちづくり

4億2148万円

- 環境基本計画策定事業
- 環境センター改修事業（環境センターに公共下水道を接続します）

にぎわいと交流の基盤 を備えたまちづくり

9億677万円

- 海田市駅エレベーター整備・管理事業（駅の利用者・自由道路通行者の利便性の向上を図るため、駅の北・南口にエレベーターを設置します）
- 海田市駅自転車等駐車場改修事業
- 町道258号線道路改良事業（見通しの悪かった町道258号線の整備を行います（平成17年度からの継続事業））
- 電算システム改修事業

その他

20億2049万円

- 県議会議員選挙執行事業（平成19年度実施の県議会議員選挙の事前準備を実施します）
- 指名競争入札参加資格更新事業
- 行財政改革進行管理事業
- 町制施行50周年記念事業
- 商業統計調査事業
- 町税徴収指導員配置事業

活力ある地域経済をは ぐくむまちづくり

1億6149万円

そのほか、役場、保健センター、中学校、公民館にAED（自動体外式除細動器）を配備します。

海田町道路の里親 道楽隊募集!!

4月から、「海田町道路里親制度 道楽隊」がスタートします。

「美しい道が まちの自慢」を合言葉に、町民の皆さんと町が一緒になって道路の環境美化に取り組む制度です。

皆さんの参加をお待ちしています。
※道楽隊の活動はボランティアです。

●● 平成18年度活動内容 ●●

対象道路・場所◆

海田市駅南口広場、ひまわり大橋

期 間◆

4月1日～平成19年3月31日

参加対象者◆

- ・町内在住の個人・団体
- ・町内の企業・学校

役 割◆

海田市駅南口広場

清掃、プランター内の草花の管理

ひまわり大橋

植栽の枝切り、草花の維持管理

※清掃用具や草花の維持管理に必要な原材料の支給などは町が行います。



申し込み・問い合わせ先◆

建設課 ☎ 8 2 3 - 9 2 0 9

kensetu@town.kaita.hiroshima.jp

平成16年度末の海田町の バランスシートと行政コスト計算書

バランスシートとは、資産（将来の行政サービス提供の資源となるもの、つまりこれまで形成してきた土地や建物、積立金などの財産）や負債（今後町が支払ったり返済する必要のあるもの、借入金や職員の退職金など）がどれだけあるのかを示すものです。

また、行政コスト計算書とは、資産形成につながらない一会計年度内の行政サービス（人的サービス、給付サービス、施設維持管理など）に係るコストを明らかにするものです。

作成したこれらについては、時系列的な分析をしたり、また、同規模・近隣団体との比較をすることにより、海田町がどのような水準にあるのかなどを判断する材料になります。

いずれも平成17年3月31日
現在のものです。（住民基本
台帳人口：28,543人）



バランスシート

（〔 〕 内は住民一人あたり）

借 方			貸 方		
資 産	有形固定資産	418億9,464万円 〔146万8千円〕	負 債	固 定 負 債	143億4,291万円 〔50万2千円〕
	投 資 等	7億9,186万円 〔2万8千円〕	負 債	流 動 負 債	7億842万円 〔2万5千円〕
	流 動 資 産	16億7,568万円 〔5万8千円〕		正 味 資 産	293億1,085万円 〔102万7千円〕
資 産 合 計		443億6,218万円 〔155万4千円〕	負 債・正味資産合計		443億6,218万円 〔155万4千円〕

▼有形固定資産…資産形成のために使用した年度ごとの経費を、減価償却して積み上げたもの ▼投資等…団体への出資金、基金、退職手当組合が保有している町分の資産など ▼流動資産…基金のうち流動性の高いものや歳入歳出決算額の差額、町税等の未収金など ▼固定負債…一年以上先に償還する地方債（町の借金）、退職給与引当金など ▼流動負債…一年以内に償還する地方債など ▼正味資産…借方に計上されている資産のうち、税金や国・県支出金を財源として既に支払ったもの

住民一人あたりの行政コスト

23万2千円

項 目	内 容	金 額
人にかかる コ ス ト	行政サービスの担い手である職員に要する費用（人件費など）	6万2千円
物にかかる コ ス ト	町が最終消費者となっているもの（物品の購入費や施設の維持管理に要する費用、減価償却費など）	7万円
移転支出的 な コ ス ト	他の主体に移転して効果が出てくるようなもの（医療費や児童手当などの給付、他団体への補助金、特別会計繰出金など）	9万円
そ の 他 の コ ス ト	上記に属さないもの（地方債利子の支払、災害復旧事業費など）	1万円

詳しい内容は海田町のホームページにも掲載しています。